

月刊 セキュリティ研究

グレーゾーン金利から食品安全保障まで

衆議院議員 小野次郎

特集 拡大版 シリーズ わが国の危機管理体制を探る

山形県 危機管理を要するすべての情報を把握する部署

福島県 大規模災害の課題も踏まえた危機管理

滋賀県 交通の要所と琵琶湖の県 滋賀の国民保護、危機管理の備え

長野県 海岸線を持たない県の国民保護計画と危機管理

2007



Security
Specialist
Association

■ アジア刑政財団ニュース

注目の企業紹介 株式会社 清話会

- Info 特定非営利活動法人 **NBCR対策推進機構**
- 特定非営利活動法人 **日本情報安全管理協会**
- 特定非営利活動法人 **日本防犯学校**
- 特定非営利活動法人 **地域情報化推進機構**
- American Society for Industrial Security

連載 ニーモニックNEWS
ザ・ボディーガード
防犯・防災グッズ

巻末特集 セキュリティ業界有力企業一覧

いつも誰かに見られているという 感覚はありますか？

特定非営利活動法人
日本情報安全管理協会
通信傍受部門研究員 **松岡 由美**

新聞やニュースで“盗撮”という文字を見たり、聞いたりしたことがあっても、“盗撮”という言葉に対して、自分自身に起こるかもしれないという危機感を認識している人がどれだけのいるのでしょうか。「私に限っては…。」と、どこか他人事のように思っているのではないのでしょうか。しかし、今もどこかで盗撮行為は行なわれているのです。

現在、東京の秋葉原や大阪の日本橋などの電気街

では、盗撮カメラという名称ではなく、防犯カメラとして販売されているため、誰でも簡単に手に入れることができ、高性能デジタルカメラやビデオカメラ、カメラ付携帯電話の普及によって、盗撮事件の発生は後を絶たず、増加傾向にあります。

現在の盗撮カメラは小型で、レンズも小さく、針の穴ほどで映像が映し出されてしまいます。誰でも自由に入れるような公共の場所（駅やデパートのト

盗撮チェックポイント (女子トイレ)

盗撮の被害者にならないために…
自分でできる注意箇所点検

<p>天井部</p>  <p>天井部は換気口、点検口、照明などの隙間があり設置されやすくレンズの見通しが良い場所です。不審なモノがないか点検しましょう。</p>	<p>仕切板上部</p>  <p>個室内の上部、前後左右の仕切板は、不審なモノがないか確認する必要があります。ちょっと上を向いてチェックしてみましょう。</p>	<p>仕切板下部</p>  <p>個室内の下部、前後左右の仕切板も、上部と同じように設置されやすいポイントです。不審なモノがないか確認しましょう。ちょっと下を向いてチェックしてみましょう。</p>
<p>エチケットBOX</p>  <p>物が隠されていて気付きにくいモノのひとつです。使用時には自分の姿が移らない場所へ移動すれば防衛することができます。使用しない場合でも、自分の身を守るためには、チェックするように心掛けましょう。</p>		
<p>便フタ裏側</p>  <p>便フタは、普段上っていることが多く、意外と死角になる場所です。手間がかかるかもしれませんが、必ず不審なモノがないかどうか確認をしましょう。</p>	<p>便座カバー内部</p>  <p>女性には便座カバーを上げる習慣がありません。仕掛ける人はそんな女性の習慣を逆手にとって仕掛けてきます。まずは、カバーを確認する習慣をつけましょう。</p>	<p>個室コンセント</p>  <p>ウォシュレットタイプの場合、必ずコンセントがあります。不審なモノ(本来の使用目的ではないもの)がついていないか必ず確認しましょう。コンセントにつなぐタイプの盗撮カメラは、かなり多いので、必ずチェックです。</p>
<p>トイレットペーパー・ホルダー</p>  <p>トイレットペーパーのホルダーや予備のペーパーは固定されている部分に不審なモノが設置されている可能性があります。特に予備のペーパーは、蓋が動かさないので、設置が容易です。</p>	<p>小物入れ、私物など</p>  <p>場所によってはトイレ内に私物を入れる小物入れがある場合がありますが、盗撮カメラの電波を飛ばすための中継装置が置かれる場合があります。私物の管理をきちんとし、必ず小物入れの中に不審なモノがないか確認するようにしましょう。</p>	<p>「市民生活の安心と安全」 「企業活動の安心と安全」</p> <p>日本情報安全管理協会 詳しくはホームページで… URL http://www.jilcom.or.jp JILCOM</p> <p>※決して悪用しないで下さい</p>



イレ等)に設置されたり、電車の中、階段等でもカメラ付携帯電話等で知らない間に撮影され、危険にさらされているのです。先日、日本情報安全管理協会に探査依頼のあったお客様のご自宅にお伺いしたところ、盗撮カメラが発見されました。

お客様は1人暮らしの女性の方で、いつも誰かに見られているような気がしていたそうです。盗撮カメラは、小物入れの引き出しの一部に小さな穴が開けられ、その内側にセットされていました。

このように、場所や時間にかかわらず盗撮行為は行なわれているのです。しかしながら、盗撮行為は、各都道府県の迷惑防止条例や他人が衣服を着けていない場所を覗き見することを禁じる窃視罪(軽犯罪法)でしか取り締まることができません。2005年には『盗撮防止法案』が国会に提出される予定でしたが延期されているため、盗撮行為自体での刑事罰を科せられないのが現状です。

日本情報安全管理協会では、「盗聴・盗撮被害なんでもほっとライン」という無料相談窓口を開設しており、盗撮に関する質問から盗撮の探査の依頼(実施には実費が必要となります)の受付や盗撮被害者にならないために自分で出来る注意点と題したポスターを作製し、啓蒙啓発を行っております。

業務提携している大手引越会社で行っている『安心盗聴器探査サービス』の中でも、お客様のニーズとして、「盗聴器だけでなく、盗撮機器に関しても調べて欲しい」との声が多数あります。家の中ではその安心感からつい無防備な格好をしてしまうものです。自分が被害者になる前に安心して暮せる環境を整えたいということから需要が増えております。

自分自身の安全はまず自分で守ると考えなければ、いつかは盗撮の被害者になってしまいます。家の中では、不審な物、カメラのレンズがないかを確認し、公共の場所を利用する際は、「盗撮」等の被害に遭わないように細心の注意をはらい、電車の中や階段等では周りに怪しい行動をしている人物がいないか警戒するとよいでしょう。

日本情報安全管理協会では、これからも盗撮防止対策の啓蒙啓発・研究開発を行い、「市民生活の安心と安全」に貢献できるよう努めてまいります。

市民生活の安心と安全のために

JILCoM



盗聴 盗撮の不安はありませんか…?

あなたの不安を受け止める電話があります
盗聴・盗撮被害なんでもほっとライン

お気軽にご相談下さい
03-5765-7181 相談無料 秘密厳守

「市民生活の安心と安全のために」
特定非営利活動法人 日本情報安全管理協会 (JILCoM)
TEL: 03-5765-7677 <http://www.jilcom.or.jp/hotline.htm>

本コーナーの
お問い合わせは

特定非営利活動法人：日本情報安全管理協会 事務局

〒108-0073 東京都港区三田2-14-5 7F

TEL: 03-5765-7677 FAX: 03-5765-3181

URL: <http://www.jilcom.or.jp>

盗聴・盗撮なんでもほっとライン (全国対応)

TEL: 03-5765-7181

株式会社ジルコム総合研究所

〒108-0073 東京都港区三田2丁目14番5号 7F

TEL: 03-5765-7177 FAX: 03-5765-3181

URL: <http://www.jilcom.co.jp>

担当窓口：松岡